

委員会の進め方とテーマについて

(これまでの開催状況について)

- 毎年1回目(10月):次年度新規採択予定地区の環境配慮について
- 毎年2回目(2月):テーマを設定し、事例紹介等に基づく意見交換

NO	開催日時	テーマ	個別事例等
第1回	H14.1.30	環境配慮	新規環境配慮計画地区 5地区、家根合地区、野中地区
第2回	H14.10.23	環境配慮と住民参加	新規環境配慮計画地区 3地区、住民参加の考え方
第3回	H15.1.24	環境配慮と住民参加	山形五堰地区、二の堰地区、家根合地区、野中地区
第4回	H15.10.31	多面的機能	新規環境配慮計画地区 3地区、多面的機能に果たす農業農村整備の役割
第5回	H16.1.28	多面的機能	大倉地区、小田島地区、多面的機能の取組み(天童地区、米沢平野地区)
第6回	H16.11.2	高齢化社会	新規環境配慮計画地区 3地区、地域の住民力による農村づくり
第7回	H17.2.22	高齢化社会	地域住民の多様な能力開発とその発揮(飛鳥、西川町水沢、藤内新田)
第8回	H18.3.1	都市農村交流	都市農村交流と農業農村整備、角川里の自然環境学校の取組み
第9回	H18.9.11	住民参加から住民主体へ	新規環境配慮計画地区 2地区、農地水環境保全向上対策(上谷柏地区)
第10回	H19.3.14	ゆとりと潤い空間創造の考え方	ゆとりと潤い空間整備・活動(鳴谷地、釜淵、小其塚、家根合)
第11回	H19.10.19	21世紀土地改良区創造運動	新規環境配慮計画地区 2地区、県内の取組み状況、白川改良区の活動
第12回	H20.2.7	地域住民主体の地域活動	ゆとりと潤い空間創造の指針骨子、角川里の自然環境学校実施状況
第13回	H20.10.6	ゆとりと潤い空間創造の指針	新規環境配慮計画地区2地区、ゆとりと潤い空間創造の指針原案
第14回	H21.2.9	ゆとりと潤い空間創造の指針	ゆとりと潤い空間創造の指針案、実践活動(一本杉福地、鷺畑)
第15回	H21.10.16	新規予定地区の環境配慮	新規環境配慮計画地区2地区、ゆとりと潤い空間創造の指針(完成版)
第16回	H22.2.9	事業完了後の住民主体の維持管理	実践活動(鳴谷地、鮭川左岸)、21世紀土地改良区創造運動(伊佐沢、梨郷、笹川)

(今後の委員会の進め方及びテーマについて)

- 新規予定地区の環境配慮計画について(10月開催)

新規地区等の現地調査、意見交換

- テーマ設定による意見交換(2月開催)

[テーマの検討(案)]

「既整備地区における生物多様性等への対応」

環境配慮の取組み開始以前(平成13年度以前)に整備したほ場整備地区や水利施設において、営農活動や維持管理における環境保全や生物多様性への取組み手法について検討する。

「環境配慮の取組みの検証」

これまで整備してきた環境配慮施設の機能発揮状況と維持管理状況について調査し、課題を抽出すると共に課題解消に向けた手法を検討する。

「環境配慮の新たな展開方向」

事業実施地区内における点的な環境配慮から地区周辺の生物多様性や景観との調和など面的な拡がりや質的に向上した環境配慮の取組みの展開方向を検討する。

「環境を付加価値にした地域資源の商品化」

景観や自然環境などを付加価値にしたコメや野菜、加工品などの商品化に向けた地域や行政における取組みの展開方向を検討する。